

本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
2021年			
8月 10日(火)	Japan-YWP 第9回国際シンポジウム	オンライン	本号
11日(水)～12日(木)	Water and Environment Technology Conference Online 2021 (WET2021-online)	オンライン	本号
2月(月), 3日(火), 6日(金), 18日(水)～20日(金), 23日(月), 25日(水), 27日(金)	第45回基礎化学工学演習講座 (第3クール)	オンライン	本号
9月 4日(土)～6日(月)	第24回日本水環境学会 流域物質動態とノンポイントソース 研究委員会「ワークショップ in 京都・芦生演習林」	京都	本号
7日(火)	第30回市民セミナー【学会設立50周年記念事業】温暖化対策 としてのブルーカーボンの可能性を探る～研究の最新動向と 今後の展望～	オンライン	本号
14日(火)～15日(水)	第24回日本水環境学会シンポジウム	オンライン	本号
15日(水)	日本水環境学会50周年記念講演会 ～主要トピックから水環境50年の歴史を振り返る～	オンライン	本号
23日(木)	化学工学会第52会秋季大会 シンポジウム「サーキュラーエコノミーを推進する化学工学」	岡山・オン ライン	本号
10月 17日(日)～21日(木) 2023年に延期	9th IWA-ASPIRE Conference & Exhibition 2021	高雄(台湾)	
2022年			
3月 16日(水)～18日(金)	第56回日本水環境学会年会	富山	
9月 11日(日)～15日(木)	IWA World Water Congress & Exhibition 2022	コペンハーゲン	本号

会員登録データ変更の届け出について (お願い)

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更のあった場合には、ホームページの会員専用ページ (<https://www.jswe.or.jp/member/>) よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール (member@jswe.or.jp) または Fax にてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎 (4月→3月) の扱いで、退会のお手続きがない場合には、自動的に会員登録が継続となります。

また2013年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満65歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会WEBサイト (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) をご覧ください。

本会関連行事

Water and Environment Technology Conference Online 2021 (WET2021-online)

日本水環境学会主催の国際会議”Water and Environment Technology Conference”をオンラインにて開催致します。会議での発表に合わせて、Journal of Water and Environment Technology (JWET) への論文投稿を受け付けております。詳細は本会ホームページにてご確認ください。

主催 日本水環境学会

期日 2021年8月11日(水)～12日(木)

内容 オンライン開催

発表方法

WET2021-onlineの発表は、事前提出ポスターのWEB掲載と当日のオンライン(Zoom)発表で行います。事前提出ポスターの提出期限は7月26日(月)です。当日のオンライン発表はショートプレゼンテーションと、数人ずつがブレイクアウトルームで質疑を受けるQ&Aセッションで行います。詳細はWET2021-onlineのwebページをご覧ください。

表彰

Excellent Paper AwardをJWETへ論文投稿した発表者から選出し表彰します。Excellent Presentation Awardは、事前にポスターファイルを提出し、当日、オンラインにて発表した発表者から選出します。

参加登録

事前に参加申込をおこなって入金した方のみが参加できます。WET2021-onlineのwebページにて、2021年7月22日(木)24:00までに参加申込をおこない、7月29日(木)までに入金してください。

参加費(注:発表者の参加申込・入金期限は7月9日)

	Participant	Speaker
一般	5,000 JPY	5,000 JPY
学生	3,000 JPY	3,000 JPY

振込先

名義が異なる場合は、必ず別途ご連絡をお願いします。

振込先銀行:三菱UFJ銀行市ヶ谷支店

普通預金 口座番号:4948527

名義:公益社団法人日本水環境学会

名義カナ:シャ)ニホンミズカンキョウガツカイ

郵便振替:00180-5-564127

加入者名:(公社)日本水環境学会

問い合わせ先

WET事務局

E-mail:wet@jswe.or.jp Fax:03-3632-5352

Japan-YWP 第9回国際シンポジウム

主催 IWA Japan National Young Water Professionals (Japan-YWP)

期日 2021年8月10日(火)19:00～20:00

場所 オンライン(Zoom)

プログラム

司会 渡利 高大

(長岡技術科学大学, Japan-YWP 運営委員)

19:00-19:10 開会の挨拶 栗田 宗大

(電力中央研究所, Japan-YWP 代表)

19:10-19:30 Bing Zheng Soh (東亜建設工業)

19:30-19:50 Mohan Amarasiri (北里大学)

19:50-20:00 閉会の挨拶 渡利 高大

参加申し込み方法

google フォーム (7月中旬頃に Japan-YWP ホームページ: <http://www.japan-ywp.site> に掲載)

参加申込締切 2021年8月6日(金)

参加費 無料(ただし、WET2021-onlineに参加される方は参加費が別途必要です。)

詳細 URL <http://www.japan-ywp.site>

問い合わせ先

Japan-YWP E-mail:watari@vos.nagaokaut.ac.jp

第30回市民セミナー【学会設立50周年記念事業】 温暖化対策としてのブルーカーボンの可能性を探る ～研究の最新動向と今後の展望～

2009年に国連環境計画(UNEP)は、海洋生物によって大気中の二酸化炭素が吸収され、海域に貯留された炭素のことをブルーカーボンと名付けた。海域の中でもとりわけ湿地、干潟、藻場、マングローブ林といった生態系による二酸化炭素の吸収速度が速く、浅海域は全球的に重要な炭素貯蔵庫となっている。2015年にはパリ協定が採択され、気候変動の緩和・適応政策において生物圏と海洋をより広く含めることの重要性が強調され、温暖化対策としてのブルーカーボンのポテンシャルが評価されている。島嶼国である日本は海岸延長が長く、国際的にも主要なブルーカーボン貯蔵国である可能性が指摘されている。本セミナーでは、温暖化緩和策としてのブルーカーボンについて、近年の研究動向を紹介いただく。

主催 公益社団法人 日本水環境学会

後援 全国環境研協議会(予定)

期日 2021年9月7日(火)(13:00～17:00)

オンラインで開催します(ZOOMシステム予定)

プログラム

13:00～ 開会挨拶

13:10～ (仮)ブルーカーボン～沿岸浅海域における気候変動の緩和～

海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術

- 研究所 桑江朝比呂
14:00～ (仮) 持続可能社会に向けた都市内湾の炭素動態の実態調査
大阪市立大学大学院工学研究科 遠藤 徹
14:50～ 休憩
15:10～ (仮) 伊勢湾アマモ場の炭素貯留の評価
三重県環境生活部 大気・水環境課
国分 秀樹
16:00～ (仮) 身近な海辺「里海」における炭素貯留の評価
国立環境研究所 生物多様性領域
矢部 徹
16:50～ 閉会挨拶
- 参加費** 一般3,000円, 大学生1,000円(税込),
高校生以下無料
- 申込方法** FAX, E-mail, 参加申込書に①参加者氏名, ②氏名フリガナ, ③ご所属先名, ④E-mailアドレス, ⑤電話番号, ⑥会員の場合は会員番号をご記入の上, 9月2日までに下記宛にお申し込みください。また, 参加費3,000円を9月2日までに下記口座へお振り込みください。入金を確認後, URL等を記載した参加証(E-mail)をお送りいたします。

参加費振込先

三菱UFJ銀行 市ヶ谷支店 (普通) 0754950
(公社) 日本水環境学会セミナー口
シャ) ニホンミズカンキョウガツカイセミナーグチ

参加証明書の発行について

継続技術者教育(CPD)の観点から, 要望に基づきセミナー参加証明書を発行します。参加証明書の発行(PDF・後日メール送信)を希望される方は参加申込みの際に申し出てください。

申込・問合せ先

(公社) 日本水環境学会事務局 セミナー係
〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7
グリーンプラザ深川常盤201号
Tel: 03-3632-5351 Fax: 03-3632-5352
E-mail: seminar_info@jswe.or.jp
URL: <https://www.jswe.or.jp/>

第24回日本水環境学会シンポジウム 参加申し込み案内

第24回日本水環境学会シンポジウムを下記の要領でオンラインにて開催いたします。

日本水環境学会50周年記念講演会, 各研究委員会のセッション, メタウォーター賞受賞者講演, 大学院博士後期課程の研究奨励を目的とした若手研究紹介(オルガノ)セッションなど, 多彩な企画が用意されています。

非会員の方の参加も可能です。多数の皆様のご参加を

お願い申し上げます。

1. 概要

期日: 2021年9月14日(火)～15日(水)

会場: オンライン

講演集形式: ダウンロード版および冊子版として提供します。冊子版不要の場合は参加費が減額されます。冊子版の講演集は開催後にお送りいたします。

2. 内容:

日本水環境学会50周年記念講演会

～主要トピックから水環境50年の歴史を振り返る～
15日(水) 午後

若手研究紹介(オルガノ)セッション(発表審査)

14日(火) 午前

年間優秀論文賞(メタウォーター賞)受賞者講演

14日(火) 17:10～17:50

表彰式(博士研究奨励賞, 年間優秀論文賞)

14日(火) 18:00～

環境省: 環境技術実証事業で実証した水質浄化等技術

報告講演会 14日(火) 14:30～15:20

研究委員会セッション

14日(火) 午前(9:00～12:30)

環境汚染物質分析へのMS技術の応用

(MS技術研究委員会)

いま, 改めて流域の物質動態を理解する

(流域物質動態とノンポイントソース研究委員会)

陸から海へ: 淡水・汽水・海水域の独自性と共通性

(汽水域研究委員会)

14日(火) 午後(13:30～17:00)

アジア地域などの環境再生保全のためのSDGsを踏まえた技法展開の現状と展望

(生物膜法研究委員会)

海産・汽水生物を用いたバイオアッセイによる安全性評価

(バイオアッセイによる安全性評価研究委員会)

膜のリアリティー ～あの膜は今～

(膜を利用した水処理技術研究委員会)

環境エンジニアリングにおける電気化学的技術

(電気化学的技術研究委員会)

熱帯亜熱帯地域の地域資源の利活用と水環境

(熱帯・亜熱帯地域水環境研究委員会)

水源水質に応じた浄水処理技術と給配水水質の管理

(将来の水環境変化に対応した水供給システム研究委員会)

マイクロプラスチック研究の最新の知見

(マイクロプラスチック研究委員会)

15日(水) 午前(9:00～12:30)

嫌気性技術の分野における課題解決に向けた研究開発と現場での取組

(嫌気性微生物処理研究委員会)

コロナを機に今, 再び水環境を考えるーコロナがあまり出したものー

(身近な生活環境研究委員会)

世界の「微生物生態と水環境工学研究」へ

(微生物生態と水環境工学研究委員会)
 下水疫学アプローチによる感染症流行モニタリングの
 最前線 (水中の健康関連微生物研究委員会)
 流域から湿地・沿岸域の動態・保全・再生と東京湾の
 いま (湿地・沿岸域研究委員会)
 産業排水の処理・回収技術の最新動向
 (産業排水の処理・回収技術研究委員会)
 次世代農業と水環境の関わりを考える
 (農産業に関わる水・バイオマス循環技術研究委員会)
 地域からの発信～新しい水環境指標を考える～
 (地域水環境行政研究委員会)
 /共催：全国環境研協議会)

15日(水)午後(13:30～17:00)

紫外線水処理の可能性
 (紫外線を利用した水処理技術研究委員会)

3. 参加申し込み案内

事前の参加申し込み(予約申し込み)が必要です。オンライン開催のため、当日申込はありません。研究発表を申し込まれた方は、必ず参加申し込みが必要です。なお、学生会員とは、申込時点で本会の本年度の学生会員として登録を済ませた方を意味します。

事前に申し込みをおこなってご入金を確認できた方が参加できます。

なお、キャンセルポリシーについてはhttps://www.jswe.or.jp/pdf/JSWE_cancellation_policy.pdfをご覧ください。

(1) シンポジウム参加費(24回シンポジウム特別価格)*

	ダウンロード版のみ	冊子版有り
本会会員	3,500円	4,500円
学生会員	2,000円	3,000円
非会員	14,000円	15,000円
学生非会員	5,000円	6,000円

*今回は特別料金を設定しています。講演集はダウンロード版として提供します。「冊子版有り」で申し込まれた方には、開催後に冊子版をお送りします。

(2) 申込方法と期限

下記のWEBページにある「シンポジウム参加申込」からお申し込みください。申込期限は9月9日(木)です。また、参加費は9月10日(金)までに指定口座に振り込んでください。ご入金を確認できないと参加できません。なお、お振込後、入金を確認できるまで銀行振込で1～3日、郵便振替(ゆうちょ銀行への振込を含む)で2～8日かかることがありますので、余裕をもってご送金ください。<https://www.jswe.or.jp/event/symposium/>
 WEBからの申し込みができない方は、下記の連絡・問い合わせ先にご連絡ください。

(3) 振込先

振込人名義に申込番号も記載してください。名義が異

なる場合や申込番号が記載できない場合は、必ず別途ご連絡をお願いします。

振込先銀行：三菱UFJ銀行市ヶ谷支店
 普通預金 口座番号：4948527
 名義：シャ)ニホンミズカンキョウガクカイ
 郵便振替※：00180-5-564127
 加入者名：(公社)日本水環境学会
 ※通信欄に申込番号を記載してください。

(4) 参加証/講演集引換券の送付

ご入金を確認後メールにてお知らせします。また、そのメールにオンライン開催およびダウンロード版講演集に関する情報へのアクセス方法が記載されています。

4. 連絡・問合せ先

(公社)日本水環境学会 シンポジウム係
 東京都江東区常盤2-9-7
 グリーンプラザ深川常盤201号
 Tel：03-3632-5351 Fax：03-3632-5352
 E-mail：nenkai@jswe.or.jp

日本水環境学会 50周年記念講演会 ～主要トピックから水環境50年の歴史を振り返る～

本会の機関誌である水環境学会誌では、特集企画として、その時々が高い関心が寄せられている水環境に関するトピックを取り上げ、その動向等の情報を提供しています。このたび、学会設立50周年記念事業の一環として、これまでの特集企画の内容をまとめ、「水環境学会誌でたどる水環境史」という題名で電子出版することとなりました。

本講演会では、その出版に合わせて、1970年代からおよそ10年単位で社会的に大きな関心や反響を呼んだ水環境に関する4つのトピックを取り上げ、当時の状況を振り返りつつ、その後の経過や関連する研究分野の現在の動向などについて、それぞれをご専門とする先生に講演いただく特別講演会を企画いたしました。水環境に関わる研究者や技術者の社会における役割を考えるとともに、関連する研究分野の進展や展望について、トピックごとにまとめた情報を得る貴重な機会となれば幸いです。

講演者の先生方には、次世代を担う若手研究者への熱い思いも込めて、該当テーマを振り返っていただきます。

主催 公益社団法人日本水環境学会 設立50周年記念行事・出版準備委員会

期日 2021年9月15日(水)13:30～17:00

開催形式 オンライン会議システム(Zoom)を使用したLive配信方式

申込方法 日本水環境学会の第24回シンポジウム参加登録者以外で、この特別講演会への参加をご希望の方は、申込・お問い合わせ先に、ご氏名、所属先(またはご住所)、電話番号およびE-mailアドレスを記載して、9月6日(月)までに

お申し込みください。WEB参加用の情報を9月13日(月)までにお送りいたします。

13:30-13:35 主催者挨拶

13:35-14:20

1970年代:「湖沼のアオコ」半世紀の研究軌跡とこれから

国立環境研究所客員研究員 高村 典子

14:20-15:05

1990年代:飲料水を介した感染症3事例の教訓

国立保健医療科学院主任研究官 秋葉 道宏

15:20-16:05

2000年代:環境ホルモンとプラスチック汚染

東京農工大学教授 高田 秀重

16:05-16:50

1980年代:有機塩素化合物等による土壌地下水汚染と対策

和歌山大学名誉教授 平田 健正

16:50-17:00 閉会挨拶

申込・お問い合わせ先:

(公社)日本水環境学会

E-mail: seminar@jswe.or.jp Tel: 03-3632-5351

第24回日本水環境学会流域物質動態と ノンポイントソース研究委員会 「ワークショップ in 京都・芦生演習林」

主催 日本水環境学会流域物質動態とノンポイントソース研究委員会

期日 2021年9月4日(土)~6日(月)

場所 京都府南丹市ほか

スケジュール

9月4日(土)

12:30 JR二条駅集合

午後:フィールドワーク(I)日吉ダム見学

夜:ワークショップ

9月5日(日)

午前:フィールドワーク(II) 京都大学フィールド科学教育研究センター 芦生研究林 見学ツアー

午後:美山茅葺きの里 見学

夜:講演会とディスカッション

9月6日(月)

午前:京都北山杉の里総合センター訪問・見学

13時頃 JR二条駅 or 京都駅にて解散

※新型コロナウイルス感染拡大状況により中止または延期とする可能性があります。

※スケジュールは今後変更になる可能性があります。

※見学施設等へは貸し切りバスで移動します。

参加費 社会人13,000円 学生7,500円(予定。資料代・現地交通費等。宿泊費, 昼食費, 懇親会費別)

宿泊費 芦生山の家(9/4,5): 16,000円程度(2泊, 朝食・夕食込, 実費徴収)

申込締切 2021年7月22日(木)

※委員会ホームページから申込用紙をダウンロードして必要事項記入後, 下記までご連絡ください。

定員 30名

申込・問合せ先

西村文武(京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター)

Tel: 077-527-6225

E-mail: nishimura.fumitake.3n@kyoto-u.ac.jp

佐藤祐一(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

Tel: 077-526-4044 E-mail: sato-y@lberi.jp

流域物質動態とノンポイントソース研究委員会ホームページ URL: <http://www.jswe-nonpoint.com>

IWA 関連行事

World Water Congress & Exhibition 2022 Copenhagen

主催 The International Water Association (IWA)

期日 2022年9月11日(日)~15日(木)

場所 デンマーク, コペンハーゲン

詳細 URL <https://www.worldwatercongress.org>

他学会関連行事

第45回基礎化学工学演習講座

主催 化学工学会東海支部

協賛 日本水環境学会他

期日 第3クール 2021年8月2日(月), 3日(火), 6日(金), 18日(水)~20日(金), 23日(月), 25日(水), 27日(金)

場所 オンライン開催

プログラム/参加申込締切/申し込み方法

詳細 URL をご覧ください。

詳細 URL <https://scej-tokai.org/>

問い合わせ先 (公社)化学工学会東海支部

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 名古屋工業大学生命・応用化学科化学工学研究室内

Tel: 080-4525-3070 URL: <https://scej-tokai.org/>

化学工学会第52会秋季大会 シンポジウム 「サーキュラーエコノミーを推進する化学工学」

主催 化学工学会 材料・界面部会, 環境部会, 分離プロセス部会

協賛 高分子学会

期日 2021年9月23日(木)

場所 岡山大学 津島キャンパス(オンライン併用)

プログラム <http://www3.scej.org/meeting/52f/>

(随時更新)

申し込み方法 詳細はウェブサイトをご参照ください。
参加申込 (http://www3.scej.org/meeting/52f/pages/jp_regist-guide.html)

参加費 詳細はウェブサイトをご参照ください。 (http://www3.scej.org/meeting/52f/pages/jp_regist-fee.html)

詳細 URL <http://www3.scej.org/meeting/52f/>

問い合わせ先

(公社) 化学工学会 第52回秋季大会実行委員会事務局
〒112-0006 東京都文京区小日向 4-6-19

E-mail : inquiry-52f@www3.scej.org

お知らせ

第16回 日本水環境学会関西支部 関西水環境賞, 奨励賞, 社会・文化賞 推薦のお願い

(公社) 日本水環境学会関西支部では、下記の賞を設け、水環境に関する優れた成果や貢献、活動等を表彰します。適切な候補者・団体等をご推薦ください。

関西水環境賞

水環境研究、水環境技術の開発、あるいは水環境の保全・創造に係る実務に関して、優れた成果や顕著な貢献をなしたと認められる支部個人正会員、または団体正会員およびこれに所属する個人に授与。

1. 応募方法・資格：自薦または他薦、年齢等制限なし。
2. 応募書類：以下の書類を提出ください。

a. 推薦書：関西支部ホームページ

(<http://www.jswe-kansai.com/>) より所定の推薦書様式をダウンロードし、水環境に関する研究(様式A)、水環境技術の開発(様式B)、水環境の創造保全に関する実務(様式C)の中から該当する業績を1種類選択し、必要事項を記載。A4用紙2ページで提出。

b. 関連資料：論文、総説、ノート、報告、発表要旨、雑誌、書籍、特許、カタログ等

3. 提出方法：推薦書と関連資料は原則PDF化し、元のXLSファイルと共にCDに書き込むと同時に各1部印刷し、PDF化し難い資料等1部とともに郵送。

4. 締め切り：2021年8月27日(金) <必着>

5. 提出先：近畿大学

薬学部 医療薬学科 川崎 直人(選考委員長)

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江 3-4-1

E-mail : kawasaki@phar.kindai.ac.jp

奨励賞

水環境研究、水環境技術の開発、あるいは水環境の保全・創造に係る実務に関して、独創的・特徴的な成果や貢献を有し、将来を期待される当該年度4月1日の時点で45歳以下の支部個人正会員、または団体正会員に所属する個人に授与。

1. 応募方法・資格：原則他薦、2021年4月1日時点で

45歳以下。

2. 応募書類・提出方法・締め切り・提出先：関西水環境賞と同じ。

3. 受付後、被推薦者には別途調書を提出していただきます。

社会・文化賞

関西地域で水環境の保全・創造に関する社会・文化活動が顕著な団体または個人に授与。

1. 応募方法・資格：自薦または他薦、年齢等制限なし。本会の会員・非会員を問わない。

2. 応募書類：以下の書類を提出ください。

a. 推薦書：関西水環境賞と同じ。ただしA4用紙1ページで提出。

b. 関連資料：対象の社会・文化活動がわかる資料等

3. 提出方法：関西水環境賞と同じ。

4. 締め切り：2021年8月27日(金) <必着>

5. 提出先：(地独) 大阪健康安全基盤研究所

森ノ宮センター 新矢 将尚(選考委員長)

〒537-0025 大阪市東成区中道 1-3-69

E-mail : symnk3@gmail.com

受賞講演と水環境文化賞への推薦について

各受賞者には関西支部総会(本年12月上旬~中旬を予定)において受賞講演をお願いいたします。また、社会・文化賞に推薦された団体は、本会の水環境文化賞に支部から推薦させていただく場合があります。

第43巻(A)12号特集「COVID-19タスク フォース設立と水環境分野におけるコロナ禍対策」 別刷り配布のお知らせ

この度、第43巻(A)12号の特集企画編「COVID-19タスクフォース設立と水環境分野におけるコロナ禍対策」の別刷を作成しました。本企画の趣旨を踏まえて、さらに広くご活用いただくために、教育、公益的な目的でのご利用を希望する会員へ別刷を無償配布いたします。別刷をご希望の方は①会員番号 ②所属 ③氏名 ④送付先住所 ⑤使用目的(具体的に) ⑥希望部数を明記のうえ、日本水環境学会事務局まで電子メール(kikaku@jswe.or.jp)にてお申込みください。先着順に受け付けます。なお、特集企画編「地環研の躍動」(第43巻(A)2号)、「水環境分野で働く若手たち」(第41巻(A)3号)、「水環境分野で働く女性たち」(第36巻(A)10号)にも残部(若干数)がありますので、ご希望があればご連絡ください。

2022年度りそなアジア・オセアニア財団助成事業 「アジア・オセアニア研究助成(調査研究/ 国際学术交流・出版)」

応募資格 日本の大学もしくは研究機関等に所属する方からの推薦が得られる個人。(助成により年齢

制限あり)

応募方法 所定の「申込書」(Excel)を作成の上、財団へメールで送付ください。申込書は財団HPよりDLください。受信後、受付確認メールを返送します。

財団HP <https://www.resona-ao.or.jp/>

送付先アドレス(申込受付専用)

E-mail: josei@resona-ao.or.jp

応募期間 7月30日(金)必着

応募書類提出・詳細問い合わせ先

(公財)りそなアジア・オセアニア財団

〒541-0051 大阪市中央区備後町2-1-8

備後町野村ビル7階

Tel: 06-6203-9481 E-mail: info@resona-ao.or.jp

URL: <http://www.resona-ao.or.jp/>

2022年度りそなアジア・オセアニア財団助成事業 「りそな環境助成」

助成趣旨 ~自然と人とのつながりを求めて~

対象事業 アジア・オセアニア地域において、現地活動者と協働して現地の環境問題解決へ取り組む草の根的な実践活動。

助成金額 助成期間1年につき100万円迄(万円単位)、案件毎に査定。

応募方法 申請書類下記2種類をメールにて送付。受信後、受付確認メールを返送します。「申請書」所定Excelシート(財団HPよりDL)。「事業説明書」A4サイズで書式、枚数は任意。

財団HP <https://www.resona-ao.or.jp/>

送付先アドレス(申請受付専用)

E-mail: kankyo@resona-ao.or.jp

応募期間 8月31日(火)必着

応募書類提出・詳細問い合わせ先

同財団「アジア・オセアニア研究助成」と同じ。

2021年度持続可能な社会づくり活動 表彰募集について

表彰対象 持続可能な社会づくりに顕著な功績のあった

日本国内に主たる事務所を有する企業・団体

表彰内容 環境大臣賞, 地域づくり活動賞, ESD活動賞, 資源循環活動賞, 生物多様性保全活動賞

決定期間 2021年10月までにホームページで受賞者を公表します。

応募方法 募集要項をご覧の上、所定の推薦書に必要事項をご記入の上、必要書類を添付し、下記へご郵送ください。

応募締切 2021年8月31日(火)必着

詳細URL <http://www.elco.or.jp>

問い合わせ先

(公社)環境生活文化機構 事務局

〒105-0003 東京都港区西新橋1-20-10

サンライズ山西ビル6F

Tel: 03-5511-7331 Fax: 03-5511-7336

E-mail: jimukyoku@elco.or.jp

水生生物調査法に関する冊子等のご案内

本会では、環境省水・大気環境局と国土交通省水管理・国土保全局編の水生生物による水質判定に関する冊子と下敷きを販売しております。これらは、小・中学生をはじめ、一般の方々にも身近な自然に接しながら、水辺の環境を理解していただくために大いに役立っております。水生生物調査法にご関心のある方に、広くご利用いただくようお願いいたします。購入ご希望の方は、下記「購入申込書」にご記入のうえ、E-mailまたはFaxにてお申し込みください。学会ホームページ（下記URLまたはQRコード）からも「購入申込書」をダウンロードできますのでご利用ください。



(<https://www.jswe.or.jp/community/booklet/index.html>)

記

定価表 (円)

品 名	価 格
1. 川の生きものを調べよう (冊子)	173 円 (税抜 158 円)
2. 川の生きものを調べよう (下敷)	180 円 (税抜 164 円)

送付先1ヶ所あたりの購入数が合計500部以上の場合は、当方で送料を負担いたします。
500部未満は実費をご負担願います。

【申込先】 公益社団法人 日本水環境学会
〒135-0006 東京都江東区常盤2-9-7 グリーンプラザ深川常盤201号
Tel : 03-3632-5351 Fax : 03-3632-5352 E-mail : infobio@jswe.or.jp

購 入 申 込 書

品 名	価 格	購入数
1. 川の生きものを調べよう (冊子)	173 円 (税抜 158 円)	部
2. 川の生きものを調べよう (下敷)	180 円 (税抜 164 円)	枚

送付先1ヶ所あたりの購入数が合計500部以上の場合は、当方で送料を負担いたします。
500部未満は実費をご負担願います。

上記のとおり購入を申し込みます。

(西暦) 年 月 日

〔送り先〕

所在地 〒

名 称

担当者名 電 話 FAX

支払い方法 (いずれかに○印) (銀行振込 または 郵便振替)

*お振り込みの際の振込手数料はご負担をお願いいたします。

*請求書の様式、宛先、納入日、その他ご指定がございましたらご記入ください。

本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は、国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム (J-STAGE)」に掲載しています。<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>